



〈国際シンポジウム〉
美術批評家ロジェ・マルクス
(1859～1913年) とその周辺

日時：2017年11月4日（土）13：30～17：00

会場：日仏会館1階ホール（東京都渋谷区恵比寿3-9-25）

日仏同時通訳付き

主催：日仏美術学会

協賛：（公財）西洋美術振興財団、中央大学仏語仏文学研究会

協力：（公財）日仏会館

〔プログラム〕

司会：天野知香（お茶の水女子大学教授）

13:30 主催者挨拶、趣旨説明

13:40 基調報告

カトリーヌ・メヌー（パリ第一大学准教授）

—「個人主義の称賛：モネ、ロダン、装飾芸術家の擁護者としてのロジェ・マルクス」

14:35 研究発表

①土田ルリ子（サントリー美術館学芸副部長）

—「エミール・ガレと同郷の理解者ロジェ・マルクス」（仮題）

②吉田紀子（中央大学教授）

—「ロジェ・マルクスとポスター 装飾芸術から社会芸術へ」

③マチュー・セゲラ（日仏会館・日本研究センター協力研究員）

—「睡蓮の生成：クロード・モネ、ロジェ・マルクス、ジョルジュ・クレマンソー」

16:05 全体討議

参加ご希望の方は、日仏美術学会事務局（メール：art-francojaponais@digital.email.ne.jp
fax：03-3440-1686）または、日仏会館ウェブサイトからお申込みください。